

第67回西日本学生陸上競技対校選手権大会

開催日:平成26年7月4日(金)~6日(日)

場所:博多の森陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
800m	竹山 楓菜	1年	2分15秒54	準決勝敗退	2組4着(2組3着+2) (予選2組1着 2分15秒74 10組2着+4)
1500m	角田 凧彩	1年	5分17秒20	予選敗退	予選1組14着(4組2着+4)
5000m	渡部 貴江	1年	17分08秒28	24 (37名中)	自己新記録
10000m	床呂 沙紀	2年	34分30秒03	4 (23名中)	日本インカレB標準記録突破 初レース
	越水 香菜美	1年	36分12秒06	15 (23名中)	自己新記録
3000m障害	港 菜月	2年	10分55秒05	11 (36名中)	(2組タイムレース 2組11着)
	水元 みのり	1年	11分36秒63	22 (36名中)	(2組タイムレース 1組5着)

【山本コメント】

東海、関西、中四国、九州の四地区の学生アスリートが選手権を競い合う西日本インカレに、7選手が出場した。1、2日目は曇りか霧雨と、長距離種目としては暑すぎない、この時期としてはまずまずのコンディションの中でのレースとなった。3日目は梅雨らしい雨の日となり、途中かなり激しく雨が降る場面もあり、3日目に出場した選手は苦慮した。

7選手の中で、床呂が10000mで4位に入賞した。春先からけがのためレースから遠ざかっていた中で調整してきたレース、しかも初めての10000mレースであったが、上位校の選手に積極的に挑み、目標であった日本学生陸上競技対校選手権のB標準記録を突破した。女子駅伝部として、対校戦での初入賞となった。

トラック種目で上位大会に出場して上位校の選手に挑んでいくことは、選手個人のモチベーションになるのはもちろん、女子駅伝部全体の士気向上にも大きく影響する。多くの選手が上位大会への出場し、そしてその上位大会で上の順位をつかめるよう、チームとして目指していきたい。